



ロータリー:  
変化をもたらす

2017. 8. 2 No. 2047

4

創立 1966年10月26日 認証 1967年1月25日 [国内創立順位 785] ● 会長 石黒孝志 ● 幹事 引田 均 ● クラブ会報 川津良成、前波 強、金森勇四郎、大原弘之、辻 美也子、伊勢豪範

## 第2448回 例会 2017年7月26日(水)

司会 松崎雅子 SAA

◇開会点鐘 石黒孝志 会長

◇ロータリーソング

会長挨拶 石黒会長

富山第四分区ガバナー補佐 前島 修 様、本日は有難うございます。よろしくご指導下さいます様お願い致します。

今は夏の土用の真っ盛りです。土用は年に4回あります。夏の土用は7月21日頃から8月7日頃です。土用には建物の基礎工事など「土をいじるな」といわれます。現実的(建築学的)には殆ど意味はないと思いますが、これは、日本の暦の基になっている、五行(木・火・土・金・水)と五季(春夏秋冬+土用)からきています。では、土用とは何か。どようは「土を用いる」と書きます。土と言う字の二本の横棒は、地上と地中をあらわし、縦の一本の棒は、地中から地上に貫く生命のさまを表します。

土は生命が生まれる場所でありながら、死んだら変える場所でもあり、万物を土に返す、死滅作用と、また、万物を生み育てる育成作用の両方の力「土気」を持っています。これを、一年のめぐりの中で考えれば「土用」の働きは、過ぎ去る季節を終わらせ、来る季節を育成する事に有ります。ですから、この季節には、家の建て替えや引っ越し、畑を果樹園に変えるなど「大きく土台を変える行為」は控えた方が良いという考え方があるのです。

これらの事をどのように考えるかは、皆さんの気持ちと、体験で判断されるのが良いと思います。

「絶対にこう有るべき」という事はありませんから。



### 今後のプログラム

- ◎8月 9日 (水) ガバナー公式訪問
- ◎8月 16日 (水) 休 会
- ◎8月 23日 (水) 会員卓話
- ◎8月 30日 (水) 職場例会 (勝興寺)
- ◎9月 6日 (水) 委員会報告
- ◎9月 10日 (日) 早朝例会 (古城公園)

### 【報告事項】

#### ★幹事報告

- ①例会変更について
- ②記念誌拝受：社会福祉法人 福鳳会 開苑30周年記念誌「鳳鳴苑 高志の郷」
- ③例会後、前島ガバナー補佐によるクラブアッセンブリー開催の案内 於：5F 501号室

#### ★出席報告

会員数 52名 出席者 41名  
出席率 65.3%  
\*7/5例会：修正出席率 100%

#### ★ニコニコBOX報告

前島ガバナー補佐「本日はどうぞよろしくお願い致します。」

石黒会長「前島ガバナー補佐、本日はありがとうございます。親睦活動委員会の皆さま、先週の納涼例会はご苦労様でした。」

杉本さん「階段入口で宮崎先輩と出会い、同伴します！と声掛けし、10階までの楽しい時間が持てました。ありがとうございました。」

河合さん、竹内さんより。

引田幹事・松崎SAA・阪口さん・広上ニコBOX委員長「前島ガバナー補佐、本日は卓話・クラブアッセンブリーとのご指導よろしくお願い致します。」

ニコボックス 合計 24,000円  
通算 144,500円

## 8月度： 会員増強・新クラブ結成推進月間

本日のプログラム 8月2日(水)

2017-2018年度

全体委員会



## 四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか

2. みんなに公平か

3. 好意と友情を深めるか

4. みんなのためになるかどうか



## ガバナー補佐公式訪問にあたり

富山第4分区ガバナー補佐 前島 修 氏 (小矢部中RC)

今日は、国際ロータリー第2610地区では15番目また、富山第4分区では最初に設立されました、私にとっては大先輩の高岡西RCに、今年度3クラブ目のガバナー補佐訪問をさせて頂いております。例会終了後、クラブアッセンブリーが開催されます。クラブアッセンブリーに出席される皆様には活発な議論や意見が出るよう、ご協力頂きますようお願い致します。

7月4日今年度に入り4日目にして、初めてのガバナー補佐事前訪問が、ガバナー岡部直前パストガバナーのホームクラブ、南砺RCに訪問させて頂きました。2度目のガバナー補佐クラブ訪問は、7月10日(月)高岡北RCでした。今年度のガバナー補佐公式訪問に際し、事前にクラブ会長さんに先出質問等をさせて頂いておりますので、クラブ例会前の会長・幹事懇談会を省略しております。本日は、私のロータリーとの出会いと、今年度RI会長の紹介並びに、地区ガバナーの紹介や、地区方針並びに地区の目標を、お話しさせて頂きます。

私が入会しております小矢部中RCは、1984年(昭和59年)10月6日創立、国内1674番目、地区内49番目に小矢部RCをスポンサークラブとして創立されました。私は新クラブ創立準備メンバーとして、設立総会までメンバーの募集に疾走し致しました。そのおかげで最終準備会では、メンバーは25名でしたが、創立総会の会員数は33名となりました。会員平均年齢が45.0歳で、当時の私の年齢が35歳で、クラブでは3番目に若い会員でした。私は、国際奉仕委員会初代委員長として活動計画よりも、その年度に行われる地区の行事に参加することと、認証状伝達式(チャーターナイト)の準備に明け暮れての毎日でした。中でも、1985年4月21日砺波RCがホストで、砺波文化会館において地区年次大会(1985-86より地区大会)が開催され、私たちのクラブの認証状伝達式が、翌月の5月19日を控え大変参考にさせて頂きました。その認証状伝達式に高岡西RCより、66名の会員の全員登録をして頂きました。

私は、クラブに入会して6年目で、クラブ幹事を経験させて頂き、その間、まったく知らなかったロータリーについて、勉強させて頂きました。まず、わからなかった事はロータリー用語です。手続き要覧を見ても分からず、苦労していた時、今から29年前の昭和62年12月発行の「新会員のために」という私にとっては教科書のような一冊の本でした。出筆者が高岡ロータリークラブ、故 江守操一さん・故 松島正康さんで、この本の内容について、機会あるごとに例会にゲスト講師として来ていただきました。その他、親クラブである小矢部RCのスポンサークラブ高岡西RCの故 四津谷仁朔パストガバナー様より、色々なことを教えて頂きました。ようやくロータリーのことがほんの少しだけ分かるようになってきた、入会9年目でクラブ会長を務めました。クラブ会長になって、記憶に残っていることが2つあります。ひとつは荒井公夫パストガバナーと同年度に会長を経験したこと。ふたつ目は、高岡西RC初代会長で地区で数々の要職を歴任された、荻布貞雄パストガバナーがご逝去なされ、葬儀に参列したことです。

あれから24年経過し、その間クラブ理事2回、経験しましたが、最近のロータリーについては、まったく理解していないのが実情です。この間ロータリーも大きく変わってまいりました。その変わったことをお話しすると例会が終わらないので、本日は省略させて頂きます。

～ 中 略 ～

ガバナー補佐の私の責務は、クラブの強みと弱み、目標に向けた活動の進捗をガバナーに伝えることが出来ればと思っております。また、今年度の富山第4分区の都市連合会は、12月3日(日)小矢部中RCがホストで、今年度RIテーマ「ロータリー:変化をもたらす」についての基調講演と、地区メッセージ「クラブのカラーを出そう」を基本方針とした勉強会と、それぞれの特徴あるクラブ紹介の場にいたしたいと思います。2015-2016年度富山第4分区都市連合会が坂口正博パストガバナー補佐のリーダーシップのもとで開催されました際には、小矢部中RC広報委員長としてシンポジウム発表者として、参加させて頂きました。このことが私にとりましてロータリーに入会しての新しい人生の1ページになったと思います。この思いを今年度、都市連合会のプログラム全体に生かして行きたいと思っております。

終わりに、高岡西RCが石黒会長を中心に「次の50年へ夢をつなぐ」に向けて、長期的な目標を見定め、誰かの役に立つことができるクラブ運営ができますようご期待すると共に、会員の皆様と本日ご臨席されました皆様方の今後益々のご健勝とご多幸を祈念いたしまして、本日のガバナー公式訪問2週間前のガバナー補佐事前訪問卓話といたします。ありがとうございます。(合掌)



## クラブアッセンブリー(協議会)

13:30~14:15 商工ビル501号室

コテール順

石黒会長・引田幹事・荻布・松崎・阪口・河合・岡崎・清都・前波・中川  
前島ガバナー補佐・島・山田・杉本・鍋島・沖・車信・川津・野澤・谷口

★前島ガバナー補佐と出席者(理事・役員・委員長(代理含む)入会2年未満)